



2022年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月12日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 めぶきフィナンシャルグループ
コード番号 7167 URL <https://www.mebuki-fg.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 笹島 律夫
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部統括部長 (氏名) 小松崎 光一 TEL 029-300-2605
四半期報告書提出予定日 2021年11月22日 配当支払開始予定日 2021年12月2日
特定取引勘定設置の有無 有
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	134,012	0.4	36,673	15.8	24,705	14.2
2021年3月期中間期	133,399	△10.6	31,644	△1.0	21,619	△4.1

(注) 包括利益 2022年3月期中間期 44,883百万円 (△45.3%) 2021年3月期中間期 82,062百万円 (105.2%)

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
2022年3月期中間期	22	15	22	14
2021年3月期中間期	18	64	18	63

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2022年3月期中間期	23,169,380		1,022,601		4.4	
2021年3月期	22,835,169		998,906		4.3	

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 1,022,470百万円 2021年3月期 998,744百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2021年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2022年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2022年3月期（予想）	—	—	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	55,000	1.6	38,000	4.1	34.49	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料9ページ「2. (5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期中間期	1,179,055,218株	2021年3月期	1,179,055,218株
② 期末自己株式数	2022年3月期中間期	78,692,031株	2021年3月期	19,143,818株
③ 期中平均株式数(中間期)	2022年3月期中間期	1,115,234,417株	2021年3月期中間期	1,159,596,349株

（参考）個別業績の概要

1. 2022年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	22,820	203.7	21,820	233.4	21,580	255.4	21,711	244.8
2021年3月期中間期	7,512	△0.6	6,543	△1.5	6,070	△1.4	6,296	△0.7

	1株当たり 中間純利益
	円 銭
2022年3月期中間期	19.46
2021年3月期中間期	5.43

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期中間期	740,336	647,791	87.4
2021年3月期	743,620	646,900	86.9

（参考）自己資本 2022年3月期中間期 647,660百万円 2021年3月期 646,738百万円

（注）「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する説明.....	2
(2) 連結財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記.....	3
(1) 中間連結貸借対照表.....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書.....	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書.....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	9
(6) 重要な後発事象.....	9
3. （参考）主要な連結子会社の業績の概要.....	10
(1) 個別業績の概要（株式会社常陽銀行）.....	10
(2) 個別業績の概要（株式会社足利銀行）.....	14
※ 2021年度中間期決算説明資料.....	別添

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）における経常収益は、資金運用収益やその他経常収益が減少したものの、役員取引等収益や特定取引収益の増加等により、前年同期比6億12百万円増加し1,340億12百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用や営業経費、その他経常費用の減少等により、前年同期比44億15百万円減少し973億93百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比50億28百万円増加し366億73百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比30億86百万円増加し247億5百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末（2021年9月末）の総資産は、現金預け金や有価証券の増加等により、前年度末比3,342億円増加し23兆1,693億円となりました。また、純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加等により、前年度末比236億円増加し1兆226億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金は前年度末比535億円減少し16兆1,700億円、貸出金は前年度末比1,005億円減少し11兆5,378億円、有価証券は前年度末比1,357億円増加し4兆4,689億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響など、依然として不透明な要因があることから、2021年5月12日公表の数値を据え置いております。

今後、新型コロナウイルス感染症の状況等に変化が生じ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当中間連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
現金預け金	6,425,755	6,737,269
コールローン及び買入手形	6,809	13,370
買入金銭債権	11,649	10,788
特定取引資産	12,425	10,450
金銭の信託	1,970	1,988
有価証券	4,333,243	4,468,988
貸出金	11,638,376	11,537,853
外国為替	9,594	15,729
リース債権及びリース投資資産	67,153	66,951
その他資産	225,854	210,069
有形固定資産	107,412	105,780
無形固定資産	18,127	16,864
退職給付に係る資産	31,189	33,210
繰延税金資産	1,269	1,156
支払承諾見返	26,340	24,258
貸倒引当金	△81,993	△85,341
投資損失引当金	△9	△8
資産の部合計	22,835,169	23,169,380
負債の部		
預金	16,223,652	16,170,056
譲渡性預金	291,417	296,052
コールマネー及び売渡手形	952,917	1,017,831
売現先勘定	130,255	146,822
債券貸借取引受入担保金	620,749	724,298
特定取引負債	1,024	1,171
借入金	3,394,050	3,570,465
外国為替	905	1,689
信託勘定借	2,307	2,597
その他負債	142,277	133,185
役員賞与引当金	255	—
退職給付に係る負債	249	520
役員退職慰労引当金	25	20
睡眠預金払戻損失引当金	2,460	2,317
偶発損失引当金	1,994	1,951
ポイント引当金	466	448
利息返還損失引当金	11	11
特別法上の引当金	2	2
繰延税金負債	35,403	43,771
再評価に係る繰延税金負債	8,626	8,514
負ののれん	869	790
支払承諾	26,340	24,258
負債の部合計	21,836,262	22,146,778

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当中間連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
資本金	117,495	117,495
資本剰余金	148,531	148,520
利益剰余金	570,981	589,170
自己株式	△5,785	△20,185
株主資本合計	831,222	835,001
その他有価証券評価差額金	148,013	168,914
繰延ヘッジ損益	388	59
土地再評価差額金	13,497	13,267
退職給付に係る調整累計額	5,622	5,228
その他の包括利益累計額合計	167,522	187,469
新株予約権	161	130
純資産の部合計	998,906	1,022,601
負債及び純資産の部合計	22,835,169	23,169,380

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	133,399	134,012
資金運用収益	77,658	77,213
(うち貸出金利息)	54,354	53,428
(うち有価証券利息配当金)	22,693	21,911
信託報酬	16	26
役務取引等収益	25,421	27,399
特定取引収益	1,470	2,266
その他業務収益	1,284	1,478
その他経常収益	27,546	25,627
経常費用	101,755	97,339
資金調達費用	3,769	1,531
(うち預金利息)	1,055	360
役務取引等費用	6,259	6,641
その他業務費用	1,935	4,157
営業経費	58,589	55,924
その他経常費用	31,200	29,084
経常利益	31,644	36,673
特別利益	76	123
固定資産処分益	76	123
特別損失	776	1,817
固定資産処分損	185	332
減損損失	590	1,485
税金等調整前中間純利益	30,944	34,979
法人税、住民税及び事業税	11,384	10,598
法人税等調整額	△2,059	△324
法人税等合計	9,325	10,273
中間純利益	21,619	24,705
親会社株主に帰属する中間純利益	21,619	24,705

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
中間純利益	21,619	24,705
その他の包括利益	60,443	20,177
その他有価証券評価差額金	60,073	20,900
繰延ヘッジ損益	△190	△328
退職給付に係る調整額	560	△394
中間包括利益	82,062	44,883
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	82,062	44,883

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	117,495	148,549	547,270	△5,970	807,345
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,376		△6,376
親会社株主に帰属する 中間純利益			21,619		21,619
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△18		184	166
土地再評価差額金の取崩			△36		△36
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△18	15,206	184	15,372
当中間期末残高	117,495	148,531	562,476	△5,785	822,717

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	69,821	△1,068	13,485	△7,597	74,641	248	882,235
当中間期変動額							
剰余金の配当							△6,376
親会社株主に帰属する 中間純利益							21,619
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							166
土地再評価差額金の取崩							△36
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	60,073	△190	36	560	60,480	△86	60,393
当中間期変動額合計	60,073	△190	36	560	60,480	△86	75,765
当中間期末残高	129,895	△1,259	13,522	△7,036	135,121	161	958,001

当中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	117,495	148,531	570,981	△5,785	831,222
会計方針の変更による 累積的影響額			△366		△366
会計方針の変更を反映した 当期首残高	117,495	148,531	570,614	△5,785	830,855
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,379		△6,379
親会社株主に帰属する 中間純利益			24,705		24,705
自己株式の取得				△14,520	△14,520
自己株式の処分		△10		120	109
土地再評価差額金の取崩			230		230
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△10	18,556	△14,399	4,146
当中間期末残高	117,495	148,520	589,170	△20,185	835,001

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	148,013	388	13,497	5,622	167,522	161	998,906
会計方針の変更による 累積的影響額							△366
会計方針の変更を反映した 当期首残高	148,013	388	13,497	5,622	167,522	161	998,539
当中間期変動額							
剰余金の配当							△6,379
親会社株主に帰属する 中間純利益							24,705
自己株式の取得							△14,520
自己株式の処分							109
土地再評価差額金の取崩							230
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	20,900	△328	△230	△394	19,947	△31	19,915
当中間期変動額合計	20,900	△328	△230	△394	19,947	△31	24,062
当中間期末残高	168,914	59	13,267	5,228	187,469	130	1,022,601

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(5) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第 8 項に従いデリバティブ取引の時価算定における時価調整手法について、市場で取引されるデリバティブ等から推計される観察可能なインプットを最大限利用する手法へと見直ししております。当該見直しは時価算定会計基準等の適用に伴うものであり、当社は、時価算定会計基準第 20 項また書きに定める経過措置に従い、当中間連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を当中間連結会計期間の期首の利益剰余金に反映しております。

この結果、当中間連結会計期間の期首の利益剰余金が 366 百万円減少、特定取引資産が 234 百万円減少、金融派生商品(資産)が 476 百万円減少、特定取引負債が 25 百万円減少、金融派生商品(負債)が 158 百万円減少、繰延税金資産が 160 百万円増加、1 株当たり純資産額が 32 銭減少しております。

また、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これに伴い、その他有価証券のうち国内株式及び国内投資信託については、原則として期末前 1 ヶ月の市場価格の平均に基づく評価から、期末日の市場価格による評価に変更しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルス感染症の影響は、当中間連結会計期間以降も継続するものと見込み、債務者区分の決定にあたり、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けると見込まれる債務者の業績変化の見通し等を反映させております。債務者区分の決定に用いた仮定は不確実であり、新型コロナウイルス感染状況やその経済への影響が変化した場合には、損失額が増減する可能性があります。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りに用いた仮定については、前連結会計年度末から重要な変更はありません。

(6) 重要な後発事象

(自己株式の取得)

当社は、2021 年 11 月 12 日開催の取締役会において、株主還元の充実ならびに資本効率の向上を目的に会社法第 459 条第 1 項の規定による定款の定めに基づき自己株式を取得することを決議いたしました。

・取得する株式の種類	普通株式
・取得する株式の総数	25,000,000 株 (上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.27%)
・株式の取得価額の総額	5,000,000,000 円 (上限)
・取得期間	2021 年 11 月 15 日～2022 年 2 月 15 日
・取得の方法	東京証券取引所における市場買付

3. (参考) 主要な連結子会社の業績の概要

(1) 個別業績の概要 (株式会社常陽銀行)

1. 2022年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	66,937	0.6	21,695	2.2	14,311	△0.3
2021年3月期中間期	66,500	△20.6	21,220	△7.5	14,366	△11.8

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	14,362,168		654,931			4.5
2021年3月期	14,030,800		645,314			4.5

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 654,931百万円 2021年3月期 645,314百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

中間個別財務諸表

中間貸借対照表

【株式会社常陽銀行】
(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当中間会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
現金預け金	3,977,233	4,283,777
コールローン	2,160	13,370
買入金銭債権	5,601	5,524
特定取引資産	10,113	8,155
有価証券	3,024,670	3,129,746
貸出金	6,856,163	6,774,997
外国為替	5,269	7,191
その他資産	83,674	80,275
有形固定資産	71,875	70,022
無形固定資産	7,735	7,321
前払年金費用	6,961	7,610
支払承諾見返	17,084	14,649
貸倒引当金	△37,734	△40,466
投資損失引当金	△9	△8
資産の部合計	14,030,800	14,362,168
負債の部		
預金	9,705,556	9,722,134
譲渡性預金	143,702	161,822
コールマネー	911,314	1,004,401
売現先勘定	127,201	122,439
債券貸借取引受入担保金	378,015	525,948
特定取引負債	1,024	1,171
借入金	2,007,229	2,054,639
外国為替	672	1,278
信託勘定借	1,432	1,415
その他負債	43,422	43,257
未払法人税等	2,160	1,852
リース債務	813	581
その他の負債	40,449	40,822
役員賞与引当金	124	—
退職給付引当金	6,999	6,435
睡眠預金払戻損失引当金	1,621	1,509
ポイント引当金	120	156
偶発損失引当金	1,094	1,067
繰延税金負債	30,921	37,076
再評価に係る繰延税金負債	7,946	7,834
支払承諾	17,084	14,649
負債の部合計	13,385,486	13,707,237

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当中間会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
資本金	85,113	85,113
資本剰余金	58,574	58,574
資本準備金	58,574	58,574
利益剰余金	367,837	362,757
利益準備金	55,317	55,317
その他利益剰余金	312,520	307,440
固定資産圧縮積立金	1,067	1,056
別途積立金	222,432	222,432
繰越利益剰余金	89,020	83,952
株主資本合計	511,524	506,444
その他有価証券評価差額金	120,713	136,196
繰延ヘッジ損益	1,135	580
土地再評価差額金	11,940	11,710
評価・換算差額等合計	133,789	148,487
純資産の部合計	645,314	654,931
負債及び純資産の部合計	14,030,800	14,362,168

中間損益計算書

【株式会社常陽銀行】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	66,500	66,937
資金運用収益	44,602	44,918
(うち貸出金利息)	30,199	29,356
(うち有価証券利息配当金)	14,054	14,618
信託報酬	12	19
役務取引等収益	12,399	14,066
特定取引収益	129	210
その他業務収益	449	1,068
その他経常収益	8,906	6,654
経常費用	45,280	45,241
資金調達費用	2,035	737
(うち預金利息)	739	278
役務取引等費用	3,815	3,925
その他業務費用	363	3,089
営業経費	31,978	30,315
その他経常費用	7,087	7,173
経常利益	21,220	21,695
特別利益	27	55
特別損失	738	1,756
税引前中間純利益	20,509	19,994
法人税、住民税及び事業税	6,613	6,062
法人税等調整額	△471	△379
法人税等合計	6,142	5,682
中間純利益	14,366	14,311

(2) 個別業績の概要 (株式会社足利銀行)

1. 2022年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	46,642	△2.9	12,042	6.4	8,476	△22.5
2021年3月期中間期	48,071	△1.0	11,307	14.6	10,944	56.6

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	8,836,341		379,708			4.2
2021年3月期	8,831,699		369,732			4.1

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 379,708百万円 2021年3月期 369,732百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

中間個別財務諸表

中間貸借対照表

【株式会社足利銀行】
(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当中間会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
現金預け金	2,447,722	2,449,952
コールローン	4,649	—
買入金銭債権	6,048	5,264
商品有価証券	2,312	2,295
金銭の信託	1,970	1,988
有価証券	1,301,546	1,332,528
貸出金	4,943,603	4,924,242
外国為替	4,324	8,537
その他資産	81,652	74,015
有形固定資産	28,485	28,607
無形固定資産	9,922	9,068
前払年金費用	25,358	26,332
支払承諾見返	9,256	9,608
貸倒引当金	△ 35,153	△ 36,099
資産の部合計	8,831,699	8,836,341
負債の部		
預金	6,551,940	6,482,806
譲渡性預金	196,765	183,279
コールマネー	41,603	13,430
売現先勘定	3,053	24,383
債券貸借取引受入担保金	242,733	198,349
借入金	1,380,253	1,509,643
外国為替	232	411
信託勘定借	874	1,181
その他負債	30,725	26,989
未払法人税等	1,576	1,183
リース債務	27	27
その他の負債	29,120	25,779
役員賞与引当金	122	—
睡眠預金払戻損失引当金	838	808
偶発損失引当金	899	883
ポイント引当金	260	210
繰延税金負債	2,406	4,645
支払承諾	9,256	9,608
負債の部合計	8,461,966	8,456,632

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当中間会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
資本金	135,000	135,000
利益剰余金	189,385	194,748
利益準備金	27,608	28,208
その他利益剰余金	161,777	166,540
繰越利益剰余金	161,777	166,540
株主資本合計	324,385	329,748
その他有価証券評価差額金	46,094	50,481
繰延ヘッジ損益	△ 747	△ 521
評価・換算差額等合計	45,347	49,960
純資産の部合計	369,732	379,708
負債及び純資産の部合計	8,831,699	8,836,341

中間損益計算書

【株式会社足利銀行】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	48,071	46,642
資金運用収益	34,148	33,663
(うち貸出金利息)	23,599	23,542
(うち有価証券利息配当金)	10,294	9,191
信託報酬	4	6
役務取引等収益	10,200	10,966
その他業務収益	1,111	427
その他経常収益	2,606	1,578
経常費用	36,763	34,599
資金調達費用	1,458	784
(うち預金利息)	315	81
役務取引等費用	3,359	3,637
その他業務費用	1,555	871
営業経費	24,752	24,112
その他経常費用	5,638	5,194
経常利益	11,307	12,042
特別利益	3,001	48
特別損失	37	66
税引前中間純利益	14,271	12,024
法人税、住民税及び事業税	3,808	3,304
法人税等調整額	△ 480	243
法人税等合計	3,327	3,548
中間純利益	10,944	8,476